

過去の病気ではありません

梅毒の再流行とSTI 蔓延に対する
産婦人科医の取り組み

日本産婦人科医会 広報委員会副委員長
日本大学医学部教授

早川 智

STD 性行為感染症

- 性行為によって感染する病気の総称で、性病よりももっと広い概念
- Sexually Transmitted Diseaseの頭文字を取って、STDというが、感染すなわち病気ではないのでSexually Transmitted Infections (STI)という
- 多くは粘膜感染による(口腔、肛門を含む)
- 稀に飛沫感染、皮膚感染
- 感染すると粘膜に炎症を来し、他の性感染症にかかりやすくなる。たとえば、クラミジア、淋病などに感染・発症していると、HIVへの感染率は高くなる
- また、ハイリスク行動者は複数のSTIに感染する機会が高い

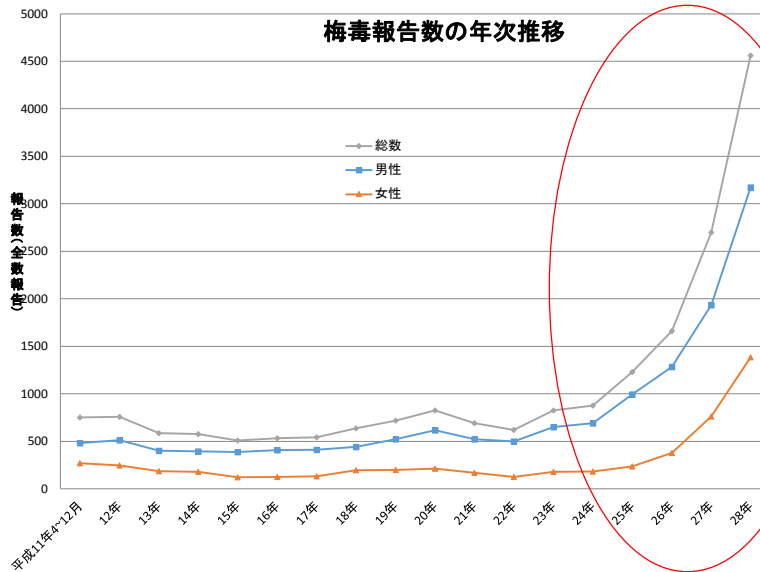
主な性感染症

- | | |
|---------|---|
| ウイルス感染症 | <ul style="list-style-type: none">• 後天性免疫不全症候群(エイズ)• B型肝炎• 性器ヘルペスウイルス感染症(外陰ヘルペス)• 尖圭コンジローマ、HPV感染• ジカ熱 |
| 細菌感染症 | <ul style="list-style-type: none">• 梅毒• 性器クラミジア感染症• 淋菌感染症(淋病)• 鼠経リンパ肉芽腫 |
| 真菌・寄生虫 | <ul style="list-style-type: none">• カンジタ• アメーバ赤痢• トリコモナス膣炎• 毛じらみ症 |

梅毒 Syphilis

- *Treponema pallidum* (TP) の感染症
- 性交により性器に局所感染するが、リンパ行性・血行性に全身に広がる慢性全身性疾患
- 感染経路は性交が大部分であるが、医療行為等による感染もある。
- これら後天性梅毒と呼ぶのに対して、子宮内の胎児が母体から経胎盤的に感染する場合は先天性梅毒という。
- 侵入部位である外陰部・口腔咽頭(初期疹)、皮疹から診断可能だが確定は血液検査(STS、TPHA)
- 現時点ではペニシリン耐性は報告されず、適切な抗菌薬投与で根治可能





過去4年間
急激な増加

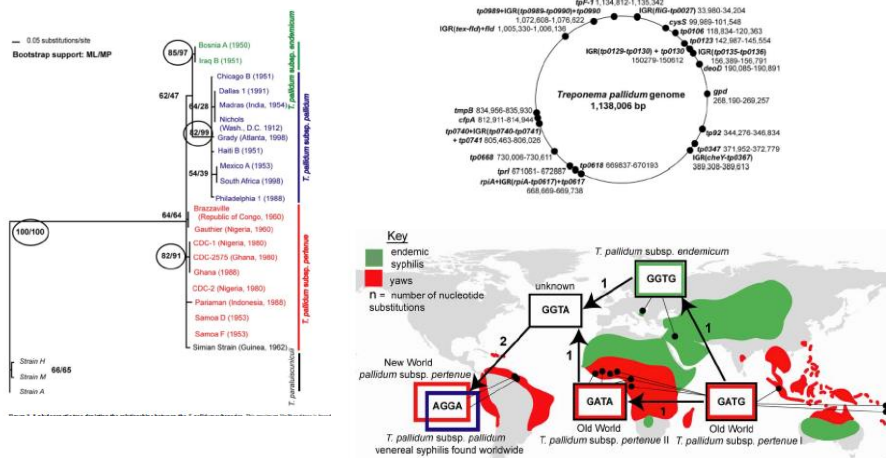
厚生労働省性感染症報告数より 作図 (日大医 高世・柿本)

On the Origin of the Treponematoses: A Phylogenetic Approach

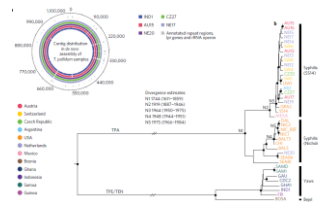
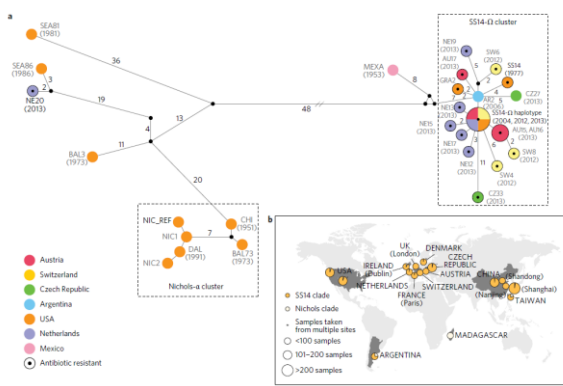
Kristin N. Harper^{1*}, Paolo S. Ocampo², Bret M. Steiner³, Robert W. George³, Michael S. Silverman^{4,5}, Shelly Bolotin⁶, Allan Pillay³, Nigel J. Saunders⁷, George J. Armelagos⁸

PLoS Negl Trop Dis. 2008 Jan 15;2(1):e148.
doi: 10.1371/journal.pntd.0000148.

梅毒は15世紀末に新大陸からもたらされた



Origin of modern syphilis and emergence of a pandemic *Treponema pallidum* cluster



Nat Microbiol. 2016 Dec 5;2:16245.
doi: 10.1038/nmicrobiol.2016.245.

現在世界の多くの患者から分離されるSS14系統は南米のもとと存在したニコル株と1774年頃にヨーロッパで分岐。現在流行中のSS14系統のTPAは全てマクロライド系抗生物質に対する耐性遺伝子を持っている

厚生労働省

女子の梅毒増加中!

梅毒とは・・・
梅毒は、感染している人との性的な接触（粘膜や皮膚と直接接触すること）などによってうつる感染症です。発症に遅滞がきたり、リンパ節の腫れ、全身の発疹などの症状をします。進行すると、骨や心臓にも症状がでることがあります。梅毒に罹患しているひとが妊娠すると、早産や死産になったり、胎児に重篤な異常をきたすことがあります。

女性の梅毒感染者層出数は、
2010年の124例から
2015年の574例へと、
5年間で約5倍に増えました。

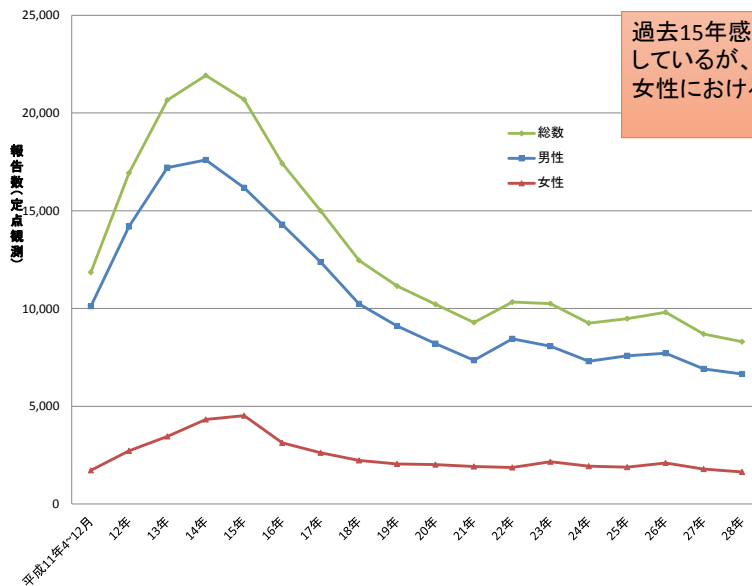
性別	2010	2011	2012	2013	2014	2015
男性	487	650	692	993	1284	1463
女性	124	177	183	235	377	574

コンドームの適切な使用によりリスクを減らすことができます。
オーラルセックスやアナルセックスでも感染します。一度染っても再び感染することがあるので、パートナーと一緒に検査・治療しましょう。

●梅毒に感染する可能性は高いと見られる人へ
厚生労働省 梅毒
パロウ・ゲルメイン検査は梅毒検査にも使われますが、梅毒に感染しているかどうかを判断できません。



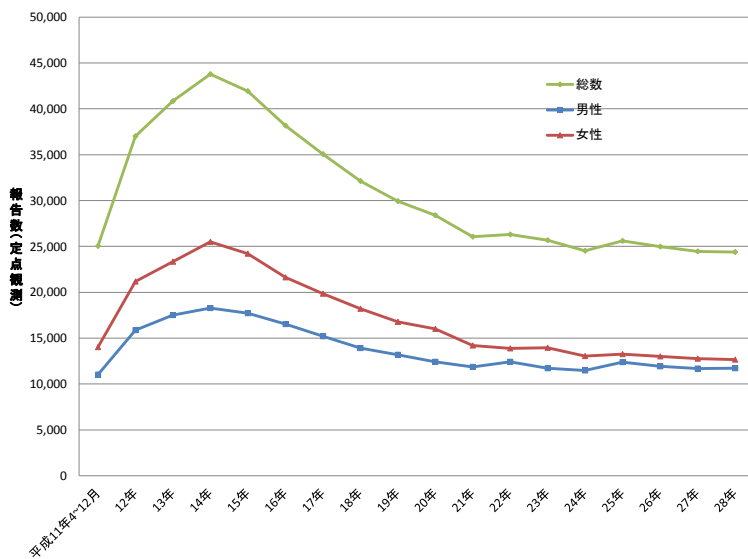
淋菌感染症報告数の年次推移



過去15年感染者は減少しているが、薬剤耐性と女性における無症候感染が増加

厚生労働省性感染症報告数より 作図（日大医 高世・柿本）

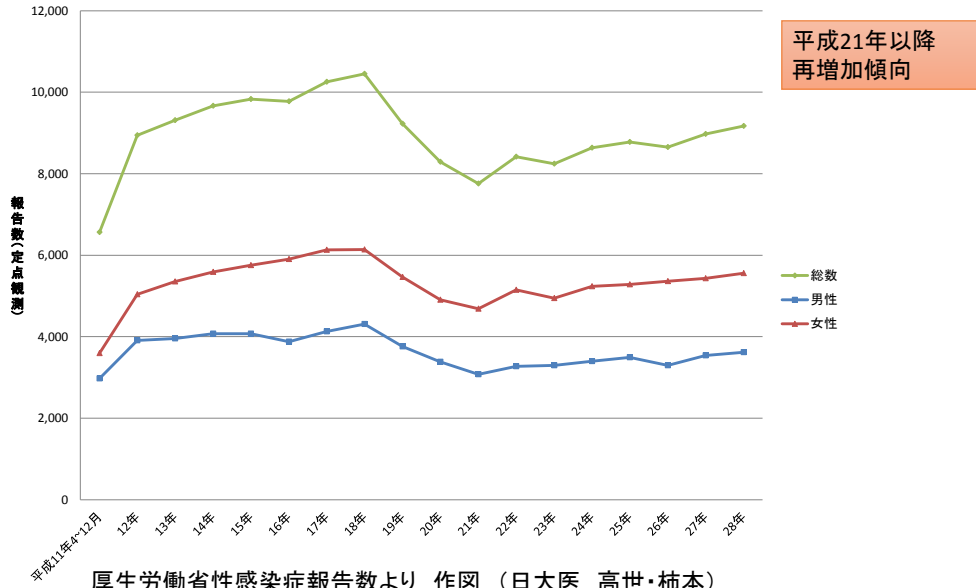
性器クラミジア感染症報告数の年次推移



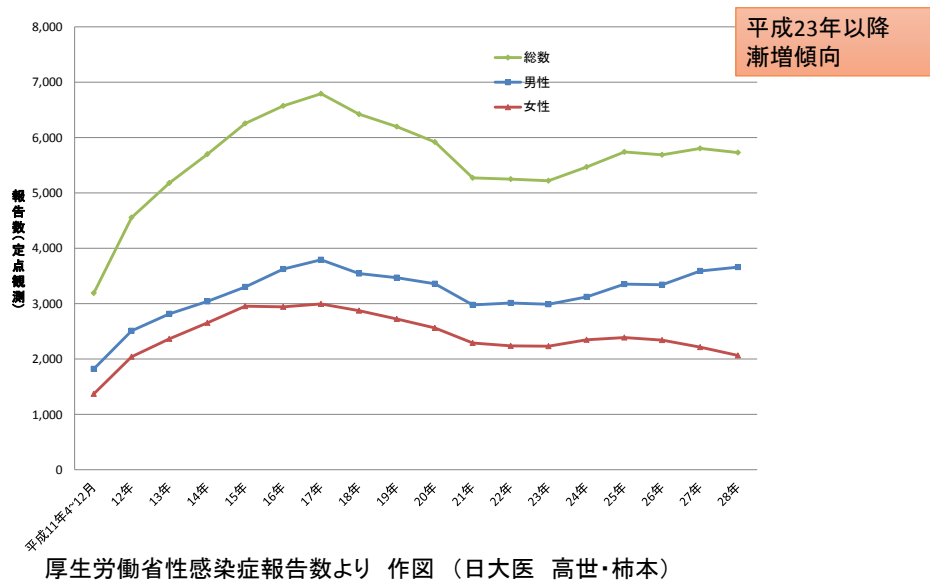
平成14年をピークとして減少傾向

厚生労働省性感染症報告数より 作図（日大医 高世・柿本）

性器ヘルペスウイルス感染症報告数の年次推移



尖圭コンジローマ報告数の年次推移



平成 27(2015)年エイズ発生動向 - 概要 -

厚生労働省エイズ動向委員会

図 1. 2015 年までの累積報告数

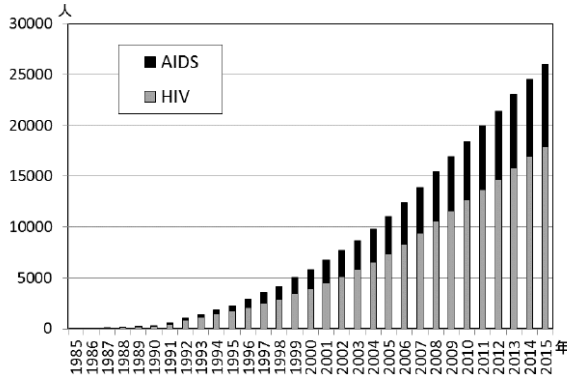
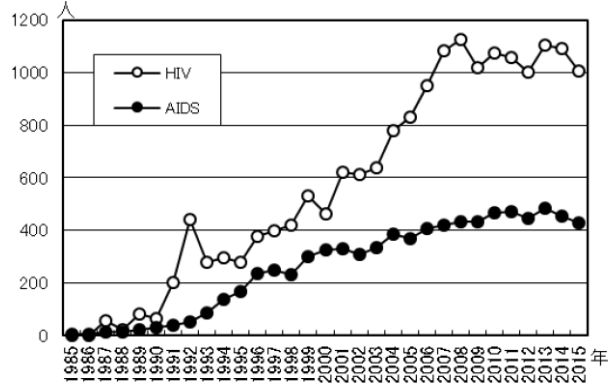


図2. 新規 HIV 感染者および AIDS 患者報告数の年次推移



国連合同エイズ計画 (UNAIDS) 2014 目標 90-90-90

90-90-90

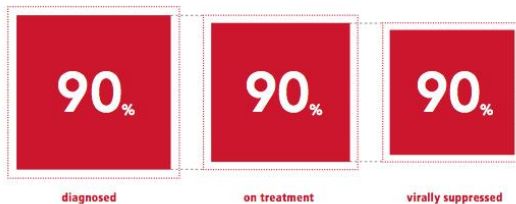
An ambitious treatment target
to help end the AIDS epidemic

UNAIDS

JOINT UNITED NATIONS PROGRAMME ON HIV/AIDS

Designed by David Laval for THE NATION NEWSPAPER

THE TREATMENT TARGET



感染者の90%が検査を受けて、陽性と診断された患者の90%が治療を受けられて、90%がウイルス量を抑制されれば、2030年にはAIDSは脅威でなくなる

<http://www.unaids.org/en/resources/documents/2014/90-90-90>

女性における異性間性感染症としてのHIV

- 異性間感染が世界的に最も重要な感染経路である
- 男性から女性への感染が逆よりも多い
- 経口避妊薬の一般化とコンドーム使用の減少
- 他のSTI感染者でリスクが高まる
- 感染者がHIV検査を受けない(いきなりエイズ)
- 女性感染者の妊娠による垂直感染
(妊婦検診時のスクリーニング検査と陽性者のART、帝王切開、新生児の予防投与、人工栄養でほぼ完全に予防可能)

STI蔓延予防のために産婦人科医のできること

- 種々の性感染症を鑑別診断に置いて、早期に的確な治療を開始
- 妊婦検診による母子感染の予防(特に梅毒、HIV感染症、B型肝炎、HTLV-1、外陰ヘルペス、尖圭コンジローマによる喉頭乳頭腫)
- 他診療科との連携(感染症内科、泌尿器科、小児科、皮膚科、耳鼻科など)
- 危険な性行動の回避、経口避妊薬とコンドームの利害得失などを一般社会への啓発
- 予防可能な性感染症(HBV,HPV)に対するワクチン普及
- ハイリスク者、特に性的マイノリティのフォローアップ